

2022 年度「基礎研修Ⅲ」募集要項



「基礎研修Ⅱ」を修了された方に対して、受講者を募集します。

愛知県社会福祉士会では、昨年度に引き続き、2022 年度も、「新しい生活様式」に対応して、全て、ZOOMを使用したオンラインで実施します。この研修は、日本社会福祉士会生涯研修制度と、認定社会福祉士制度に基づいており、認定社会福祉士認証のための研修でもあります。

■生涯研修制度における基礎課程の位置づけ

<ねらい>

社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術を学び、社会福祉士の専門性の基礎を身につけます。生涯研修制度の修了認定は、研鑽を積んでいる社会福祉士であることを証明します。

■基礎研修Ⅰ～Ⅲは、3期にわたる研修です

2022 年度の基礎研修Ⅲの研修形態は、①事前課題(事前学習)、②講義のeラーニング視聴 ③オンラインでの演習受講 ④事後課題(レポート作成)を交えた研修となります。

1年間で全研修を修了できなかった場合、受講できなかった研修を、翌年度以降に受講して修了することもできます。ただし、認定社会福祉士の認証のためには、3期にわたる研修を最大6年間で修了する必要があります(期限がある)。

★注意!：2020 年度は特例が認められたため、2020 年度を含む場合は最大7年間での修了です。生涯研修制度においては、期限はありません。

■認定社会福祉士「共通研修」「分野別研修」の受講は、基礎研修課程の修了後が原則です

○基礎研修Ⅲのねらい

「社会福祉士として共通に必要な知識・技術を踏まえた、実践の展開を学ぶ」

事前学習、事前課題、eラーニング視聴、オンラインでの演習受講、レポート作成

○費用

受講費用：会 員：34500 円 / 非会員：67500 円

延長受講以外は、全日程一括料金、peatix 費用を含む)

*延長受講は 延長1年目 会員 1日 1100 円 / 非会員 1日 2200 円

延長2年目以降 会員 1日 3300 円 / 非会員 1日 6600 円

*eラーニング受講費用について 愛知県社会福祉士会会員は、無料です。

愛知県社会福祉士会会員以外の方については、規定の費用が必要です。

テキスト代：受講には、後述のテキスト ならびに ワークブックが必要です。

所持していない方は、各自で、日本社会福祉士会にお申し込み下さい。

○受講資格

2021 年度までに基礎研修Ⅱを修了している方 または 基礎研修Ⅲを延長受講する方

お申し込みについて

■締め切り:4月10日(日)

■申込方法:

- ①愛知県社会福祉士会ホームページ → 「お知らせ」 → 「生涯研修センターからお知らせ」 → 「基礎研修Ⅲの申し込みはこちら」のリンクより、申し込みサイト(Peatix)へ遷移します。
- ②チケットを選択し、案内に従い申し込み、入金を済ませて下さい(コンビニ・ATM 決済の方は表示された期限までにお支払いいただけない場合、申し込みが無効となりますので、ご注意ください)

*延長受講をご希望の方は、直接、下記事務局まで、お問い合わせ下さい。

*いったんお振り込みいただいた受講費は、自然災害による研修中止以外の場合は、いかなる場合も返金できませんので、ご了承下さい。

■問い合わせ先: 一般社団法人 愛知県社会福祉士会

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目7番2号 桜華会館 南館1階

月~金曜日 10:00~17:00 ○ TEL:052-202-3005 ○ FAX:052-202-3006

○ E-mail:acsw@aichi.email.ne.jp

受講の留意点

■受講の条件

2022年度愛知県社会福祉士会で実施する基礎研修Ⅲは、ZOOMを使用したオンラインで演習を行います。別紙「ZOOM ミーティングを用いたライブ研修の受講方法」をお読みください。

■受講の流れ: 毎月科目によっては、事前学習・事前課題・中間課題・修了レポートがあります。

- ① 事前学習、事前課題がある場合は、研修前に取り組む。
- ② eラーニングを視聴する (詳細は、「講義のeラーニング受講について」参照)
- ③ 期日(一部例外を除いて、研修1週間前)までに、「eラーニング受講証明書」と「事前課題」「中間課題」等を、愛知県社会福祉士会事務局に送付する。

(★送付の仕方については、後日、ホームページに掲載します)

期日は「基礎Ⅲ eラーニング受講証明書 提出締め切り日」参照

課題は「2022年度 基礎研修Ⅲ 課題一覧」参照

- ④ 研修を受講する。
- ⑤ 修了レポートや事後課題がある場合は取り組む。

※各科目の指示で、愛知県社会福祉士会事務局に送付する。

修了レポートは、到達目標の70%に到達しているかで判定。評価者から再提出をお願いする場合があります。

■テキスト等について

受講には、次のテキスト ならびに ワークブックが必要です。所持していない方は、各自で、日本社会福祉士会のホームページから購入して下さい。<http://jacsw-shop.com/>

○基礎研修 テキスト上巻 2277 円(予定) ○基礎研修 テキスト下巻 2277 円(予定)

○基礎研修Ⅲ ワークブック 759 円(予定)

送料は、各自ご負担下さい。料金の振り込み後に、発送となります。早めにお申し込み下さい。

*2015 年度版以前のテキストを所持している方は、スーパービジョンテキストも使用します。

*2015年度以降に基礎研修ⅠⅡを受講された方は、テキスト上巻・下巻を購入されているはずですが。

■各科目単位で、全て受講していないと単位認定されません

科目によっては受講の順番が定められているテーマがあります。

科 目	受講の順番
地域開発系科目Ⅰ	5月→中間課題→10月の順に受講
実践評価・実践研究系科目Ⅰ	6月→9月の順番に受講
サービス管理・経営系科目Ⅰ	11月 → 事前課題 → 12月の順番に受講

上記科目の研修を順番に受講できない事態が生じた場合は、以下のいずれかの方法をとります。

- ① 同じ科目の次の研修は受講できないので、次年度以降に、受講する(延長受講)
- ② 同じ科目の次の研修までに、受講できなかった研修を、他都道府県で受講する

ただし、自然災害など、特別な事情がある場合に、各都道府県士会の判断で上記の限りではない場合もあります。この場合は各県からの案内に従ってください。

■愛知県で受講できない研修を、他都道府県社会福祉士会で受講することは可能です

○東海四県(愛知・岐阜・静岡・三重)は、協定書を結んでいますので、岐阜県・静岡県・三重県での受講を希望される場合は、各県が研修を実施する 14 日前までに、愛知県社会福祉士会事務局にお申し出下さい。1 日 3000 円の受講費用が、別途かかります。

○岐阜県・静岡県・三重県と、愛知県は、受講の順番が概ね同じですが、一部、違いがあります。詳細は、愛知県社会福祉士会事務局にお尋ね下さい。

○東海四県以外の、都道府県社会福祉士会での受講希望については、全て他都道府県社会福祉士会に直接各自で申し込んでいただき、当該都道府県社会福祉士会が設定した費用が、別途、自己負担になります。研修テーマの順番や、開催方法に、ご注意下さい。

○東海四県以外での受講が決定した場合は、必ず、愛知県社会福祉士会事務局に、ご連絡ください。愛知県社会福祉士会会員の修了認定は、愛知県社会福祉士会で行います。修了認定に必要ですので、確実にご連絡下さい。

○どの都道府県で受講する場合も、1 つのテーマの講義と演習は、セットです。講義をeラーニングで行わない都道府県で演習を受講する場合は、講義もその都道府県の開催方法に従って受講して下さい。

愛知県社会福祉士会 2022年度 基礎研修Ⅲ 演習スケジュール

研修1週間前までに、日本社会福祉士会ホームページからログインして、そのテーマの講義をeラーニングで視聴したうえで、演習に参加して下さい。

期日までにeラーニング受講証明書ならびに事前課題等が届かない場合、演習受講ができません。

- ZOOM入室は30分前の13:00~もしくは8:00~ 研修開始は13:30もしくは8:30。
15分以上の遅刻・早退は受講とみなしません。演習後に、次回以降の案内等があります。
時間は目安です。基本は、第二日曜ですが、★の月は、例外です。ご注意下さい。

日程	時間	研修内容
★ 5月15日(日)	8:30~13:15	オリエンテーション 地域開発・政策系科目Ⅰ 「地域における福祉活動の実際」
6月12日(日)	8:30~10:15	実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「対人援助と事例研究」 「事例研究の基本的枠組み」 「事例研究の方法としてのケースカンファレンス」 「事例研究のための事例のまとめ方」
7月10日(日)	8:30~12:10	ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 「実践事例演習Ⅱ」
★ 8月21日(日)	8:30~13:10	権利擁護・法学系科目Ⅰ 「意思決定の支援」
9月11日(日)	8:30~13:10	実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「模擬事例検討会」
10月9日(日)	8:30~14:30 (昼休憩あり)	地域開発・政策系科目Ⅰ 「地域の課題の解決に向けた具体策について」
11月13日(日)	8:30~13:30	サービス管理・経営系科目Ⅰ 「社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会議運営」 「福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント」 「リスクマネジメントと苦情解決システム」
12月11日(日)	8:30~14:30 (昼休憩あり)	サービス管理・経営系科目Ⅰ 「事例研究(苦情、リスク、サービス評価)」
2023年 ★ 1月15日(日)	8:30~10:30	人材育成系科目Ⅰ 「スーパービジョンのモデルセッション」
2月12日(日)	8:30~13:00	人材育成系科目Ⅰ 「新人教育プログラム」

(昼休憩あり)と記載がある月以外は、昼休憩はありません。

講義のeラーニング受講について

■受講方法



1) アクセス方法は以下の2つです

- ① 日本社会福祉士会ホームページ:<https://www.jacsw.or.jp/>
「eラーニング講座開講中」→「視聴を希望する方はこちら」をクリックして、ログイン
- ② 右上のQRコードのURL:https://jacsw.or.jp/15_TopLinks/eLearning/index.html

2) ログインする :会員には受講決定時にお知らせします(生涯研修制度管理システムのもの)

- ① ID(会員番号)とパスワードを入れます。
- ② ログインに必要なパスワードは、入会時に日本社会福祉士会から案内が送付されています。

3) 講義を選択して視聴する

それぞれのテーマの講義の前に、「理解度チェックテスト」があります(正解率は問わない)

- ① 基礎研修テキストの該当ページを読み予習
- ② eラーニング講義を視聴後に、小テスト(80%以上で合格)
- ③ 講座タイトル(テーマ)のeラーニング講義をすべて視聴した後にテスト(80%以上で合格)

4) eラーニング受講証明書を事務局に送付する:送付方法は受講決定時にお知らせします

受講証明書 期日	事前視聴講座タイトル(テーマ) *実際の時間には若干の誤差があります
5月8日(日)	地域開発・政策系科目 I ■「地域における福祉活動」90分 ■修了テスト
6月5日(日)	実践評価・実践研究系科目 I ■「対人援助と事例研究」80分 ■「事例研究の基本的枠組み」80分 ■「事例研究の方法としてのケースカンファレンス」80分 ■ 事例研究のための事例のまとめ方 80分
8月14日(日)	権利擁護・法学系科目 I ■「意思決定の支援」90分 ■権利擁護法学系科目 I 修了テスト
9月4日(日)	実践評価・実践研究系科目 I ■ 基礎研修Ⅲ 実践評価・実践研究系科目 I eラーニング講座 修了テスト
11月6日(日)	サービス管理・経営系科目 I ■「社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会議運営」90分 ■「福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント」90分 ■「リスクマネジメントと苦情解決システム」90分 ■修了テスト
2023年 1月8日(日)	人材育成系科目 I ■「スーパービジョンのモデルセッション」120分
2月5日(日)	人材育成系科目 I ■「新人教育プログラム」60分 ■修了テスト